

令和5年度 課長方針 検証

部課	消防本部 総務課	課長	鈴木 経一
----	----------	----	-------

課の運営方針
<ul style="list-style-type: none"> ・将来を見据えた仕事を行う。 ・各種行事の実施に伴い、きめ細かな準備を行う。

達成状況

- ◎…目標どおり、事業を進めている
- …目標をおおむね達成し、事業を進めている
- △…事業を一部進めているが、目標の達成には至っていない。
- ×…事業の実施に向け検討中。未達成。

主要事業			令和5年度主要事業の検証	
事業名	事業内容	目標	達成状況	取組み内容
消防団員の知識・技術の向上	消防団員を対象とした研修会等の実施	新型コロナウイルス感染症の影響による長期に渡る活動制限が明けつつあり、消防団員として必要な知識・技術の再確認を行うとともに、スキルの向上を図る。	◎	消防団員を対象に、訓練礼式や消防車両を使用したポンプ運用及び放水訓練を実施し、知識・技術の向上を図った。
消防通信指令システムの部分更新	消防通信指令システムの部分更新及び水害対策	令和4年度の繰越明許事業として、以下事業を完結させる。 老朽した消防通信指令システムの一部を更新するとともに、3階への移設を行う。	◎	全ての事業を完了
老朽消火栓の補強修理	漏水防止のため、補強修理を行う。	20年を経過した消火栓のうち、補強を要する40カ所の修理を行う。	○	老朽が顕著な5箇所について、消火栓本体の工事が必要とされ、令和6年度、改修工事を行う。 その他の消火栓については、事業完了。
車両整備事業	車両の更新事業 ①災害救助用資機材搬送車 ②消防ポンプ自動車(第3分団)	①災害救助用資機材搬送車 各方面情報収集に努め、蕨市消防本部に適した仕様の車両を整備する。 ②消防ポンプ自動車(第3分団) 普通免許でも運転可能な車両を整備する。	○	①令和6年7月事業完了予定 ②事業完了

令和5年度 課長方針 検証

部課	消防本部 予防課	課長	太田 栄
----	----------	----	------

課の運営方針
<ul style="list-style-type: none"> ・消防法令に基づく適切な防火管理体制を指導、是正していくため、課員は業務知識習得への積極的な姿勢を維持すること。 ・課内の協力協調を重視し、小人数でも効果的な業務遂行を基本とすること。 ・消防同意事務や防火対象物の使用開始に伴う防火対象物関係者への相談、指導等の日常業務を適切に遂行するとともに、火災予防運動、指定催しの防火指導等の防火普及啓発に積極的姿勢で臨み、消防予防行政を推進していくこと。

達成状況

- ◎…目標どおり、事業を進めている
- …目標をおおむね達成し、事業を進めている
- △…事業を一部進めているが、目標の達成には至っていない。
- ×…事業の実施に向け検討中。未達成。

主要事業			令和5年度主要事業の検証	
事業名	事業内容	目標	達成状況	取組み内容
火災予防広報	火災予防運動や各種イベントにおける市民への火災予防啓発活動	全国火災予防運動や各種イベント等において市民に向けた火災予防PRを実施し、防火防災意識の啓発を図る。	○	火災予防運動期間中に、ビバホーム蕨錦町店やJR蕨駅にて火災予防運動の広報活動を行う。町会の協力により火災予防ポスターや火災予防啓発資料を配布し市民に火災予防啓発活動を実施した。
住宅用火災警報器設置促進	未設置世帯への設置促進、設置世帯への維持管理の促進	住宅用火災警報器設置の義務化から11年が経過するため、設置済世帯に対して交換の必要性を周知していくとともに、継続的に未設置世帯の設置率向上を図る。	△	各イベントにおいて住宅用火災警報器の普及促進をPRし、独居世帯への普及率を向上させる目的で、各町会の回覧による住宅用火災警報器普及率向上を図った。今年度の設置率調査結果は設置率(住宅内に1箇所以上設置のある世帯割合)81.5%、条例設置率(条例で指定する全寝室と寝室に繋がる階段全てに設置のある世帯)68.9%であった。
違反是正	消防法違反の是正	市内防火対象物の消防法違反を覚知した場合、使用者の安全を保護するため適切な指導、是正を図る。	○	消防法違反状態の防火対象物や危険物施設に対する違反是正を図り、12件の違反是正を行った。

令和5年度 課長方針 検証

部課	消防署	署長	小林 順
----	-----	----	------

課の運営方針
<ul style="list-style-type: none"> ・通信指令能力を向上せ、円滑な部隊運用を図る。 ・部隊能力を向上させ、多種多様な災害に対応する。 ・効果的な立入検査を実施し、火災予防の強化を図る。

達成状況

- ◎…目標どおり、事業を進めている
- …目標をおおむね達成し、事業を進めている
- △…事業を一部進めているが、目標の達成には至っていない。
- ×…事業の実施に向け検討中。未達成。

主要事業			令和5年度主要事業の検証	
事業名	事業内容	目標	達成状況	取組み内容
通信指令能力の向上	通信指令能力を向上させ活動部隊との円滑な無線交信を行う。	通信指令室移設により新規機材の導入が図られる。それに伴い無線マニュアルを更新し、通信指令能力をさらに向上させ、指令室と活動部隊との無線交信を円滑に測り、早期の災害終息を目指す。	△	移設や新機材導入が円滑に行われ、無線マニュアルについても的確に更新を図ることが出来た。ただし、係により、その能力に著しく差が出たことも事実で、次年度においては教育方針を見直す必要がある。
特殊災害対応	特殊災害に対する対応強化	NBC災害等の事案に対応するために、専門的な知識を養い、化学防護服や検知器を用いた特殊災害対応訓練を実施し、部隊の対応能力を強化する。	◎	特殊災害に対応する機材を用い、効果的な訓練を実施することが出来た。また、専門教育機関に派遣した署員による講義によりフィードバックを行い、組織全体の特殊災害対応能力のレベル向上が図れた。
大規模災害対策	震災や水害等、大規模災害に対する対応強化	震災、水害等の大規模災害発生時に市内の被害を軽減することを目的に、活動基準にのった効果的な訓練を行う。	◎	近隣市と連携した水害対応訓練など、非常に質の高い訓練を実施することが出来た。また緊急消防援助隊として被災地へ出動する際の実働訓練を行い、現地において高度な救助活動が行えるよう、その能力向上を図った。

災害事前対策	警防計画の作成	災害発生時の被害を最小限に抑えることを目標とし、特殊構造、大規模建築物及び不特定多数の者が出入りする防火対象物に対し、警防計画を更新する。	◎	対象施設すべてに対し、細部まで見直しを図ることができた。
立入検査	定期的な立入検査の実施	火災の発生を未然に防ぐことを目的に、防火対象物に対し効果的な立ち入り検査を、50件を目標とし実施する。	◎	目標とした50件の立ち入り検査を完了した。また違反施設に対しては的確な指導を行い、その是正に努めさせることができた。